

令和6年度(2024年度)年間授業計画表									
学年	3	コース	特進S	選択形態	必修	科目	文学国語	単位	2
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書を中心に文学的文章の読解方法を習得させる。</li> <li>文学的文章を読み、その内容を理解し、様々な場面で応用できるようにする。</li> <li>様々な文章に触れ、ものの見方・感じ方・考え方を深め人生を豊かにする態度を養う。</li> <li>読解のための漢字の意味や使い方、語彙や文法、構造などの基礎知識を身に付ける。</li> </ul>								
使用教科書	文学国語(数研出版)	副教材	適宜演習用補助プリント				予定時間数	70	
単元と内容									
1学期	オリエンテーション								
	文学的文章を読む ・心情を中心に読解		<ul style="list-style-type: none"> <li>小説や随想の読解方法を習得させる。</li> <li>作品の主題に迫り、自己の生き方について考え、思考力を高める。</li> </ul>						
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>小説・随想を読む</li> <li>まとめたり、感想を書いたりする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>場面の展開の仕方や構成の特徴を理解させる。</li> <li>登場人物の心情の変化を把握させる。</li> <li>本文のタイトルの意味するところを理解できるようにする。</li> </ul>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字・慣用句・慣用表現などを学ぶ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>小説や随想を読むうえで大切になる語彙知識を習得させる。</li> </ul>						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>和歌や詩の読解</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>作品の主題や鑑賞する心を学び、自己の生き方に置き換えて考えを深めさせる。</li> </ul>						
	大学入学共通テストや私立大学一般選抜過去問演習		大学入試に向けた実践的な問題演習を通して、解答力の養成をする。						
3学期									
評価									
評価の観点			評価の趣旨				評価対象		
							1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能		表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字などを理解し、知識を身に付けている。				○	○	○
②	思考力・判断力・表現力		心情を中心とした読解を意識し、心情図をはじめ物語の主題を読み取ることができる。自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。				○	○	○

③	主体的に学びに向かう態度	<p>国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。</p> <p>自分の考えを深めたり進展させたりしながら、目的に応じて様々な文を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。</p>	○	○	○
評価方法	①		②		③
	定期考査 40% レポート 30% 相互評価 10% 各種提出 20%		定期考査 40% 口頭試問 30% 各種発表・まとめ 30%		口頭試問 30% 各種発表・まとめ 70%

令和6年度(2024年度)年間授業計画表

学年	3	コース	特進S	選択形態	必修	科目	論理国語	単位	2
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書を中心に論理的読解方法を習得させる。</li> <li>論理的な文章を読み、その構造を理解し、自身で活用できるようにする。</li> <li>様々な文章に触れ、ものの見方・感じ方・考え方を深め人生を豊かにする態度を養う。</li> <li>読解のための漢字の意味や使い方、語彙や文法、構造などの基礎知識を身に付ける。</li> </ul>								
使用教科書	論理国語(数研出版)	副教材	適宜演習用補助プリント				予定時間数	70	
単元と内容									
1学期	オリエンテーション								
	論理的な文章を読む ・対比関係 ・類似・イコール関係 ・因果関係		<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの論理関係に注意しながら文章の構造を読み取っていく。</li> <li>筆者の意見や主張を正確に理解させる。筆者の意見を踏まえたうえで、社会や科学および文化に対する位置づけや、新たな視点の在り方を論じさせる。</li> </ul>						
2学期	論理関係を把握して文章を読む		自分の力で本文の構造を把握し、筆者の主張を的確にまとめられるようにする。 本文をさらに端的に構造図としてまとめられるようにする。						
	大学入学共通テスト・私立大一般選抜対策		一般選抜の力を養うための問題演習を通じて解答力を養う。						
	課題型小論文の本文を理解する		入試本番を見据えた読解力を養成する。						
			基本となる課題型小論文の本文読解に励む。 国語表現と連動し、一つの課題型小論文を論理国語で論理的な読解を行い、国語表現で小論文として書いてみる。						
3学期									
評価									
評価の観点			評価の趣旨				評価対象		
							1学期末	2学期末	学年末
①	知識・技能		表現と理解に役立てるための音声・文法・表記・語句・語彙・漢字などを理解し、知識を身に付けている。				○	○	○
②	思考力・判断力・表現力		文章の構造を読み取るため、3つの論理関係を常に意識しながら文章を読んでいる。 自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。				○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度		国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。 自分の考えを深めたり進展させたりしながら、目的に応じて近代以降の様々な文章を的確に読み取ったり、読書に親しんだりする。				○	○	○

	①	②	③
評価方法	定期考査 40% レポート 30% 相互評価 10% 各種提出 20%	定期考査 40% 口頭試問 30% 各種発表・まとめ 30%	口頭試問 30% 各種発表・まとめ 70%

令和6年度(2024年度) 年間授業計画表

学年	3	コース	特進S (文系)	選択形態	選択	科目	国語表現	単位	3
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小論文を書くための基礎的な知識を身に付け、論理的な文章を書く力を養う。自己推薦書や志望理由書、総合型選抜や学校推薦型選抜に対応できるような文章能力を身に付けさせる。特に、自分の意見や考えを筋道立てて「論理的」に書けるような力を向上させる。</li> <li>● 面接の際の基本的な表現やプレゼンテーションスキルを磨く。</li> </ul>								
使用教科書	国語表現 (大修館書店)	副教材	論理エンジン OS4・5、朝日新聞時事ワークシート				予定時間数	105	
単元と内容									
1 学期	オリエンテーション								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 論理エンジン</li> <li>● 小論文の基礎知識</li> <li>● 慣用句・ことわざ・類義語・対義語</li> <li>● 小論文・作文を書く</li> <li>● 志望理由書・自己推薦書を書く</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 論理的な文章の構成を学び、論理的に文章を書けるようにする。</li> <li>● 作文や小論文を書くための基本ルール。構成を理解する。</li> <li>● 語彙力を高め、文章を書く基礎知識を身に付ける。</li> <li>● 600字程度の小論文、作文を書くことで、入試への対策とする。</li> <li>● 課題は身近な問題などにし、構成まで考えて書かせる。</li> <li>● 希望進路に応じた志望理由書・自己推薦書を書けるようになる。</li> </ul>						
2 学期	● 面接試験対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 面接に必要な知識やマナー、話し方を身に付けさせる。</li> <li>● プレゼンテーションのための話し方やスライド作成を学ぶ。</li> </ul>						
	● 小論文を書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 600字程度の小論文を書くことで、入試への対策とする。</li> <li>● 課題は身近な問題などにし、構成まで考えて書かせる。</li> <li>● 論理国語と連動し、一つの課題型小論文を論理国語で論理的な読解を行い、国語表現で小論文として書いてみる。</li> </ul>						
	● 志望理由書・自己推薦書を書く		● 希望進路に応じた志望理由書・自己推薦書を書けるようになる。						
	● 社会問題基礎知識の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小論文や面接での社会知識問題に対応するため、朝日新聞時事ワークシートを用いて、様々な世の中の出来事を知り、自身の考えを持てるようにする。</li> </ul>						
3 学期									
評価									
評価の観点			評価の趣旨				評価対象		
							1 学期末	2 学期末	学年末
①	知識・技能		表現と理解に役立てるため、漢字・語彙の理解をして、使用することができる。				○	○	○
②	思考力・判断力・表現力		考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じて、話す・聞く・書くことができる。必要な資料を的確に探し、相手や目的に応じて適切に表現することができる。				○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度		自ら進んで表現するとともに、伝え合うために必要なことを学ぼうとしている。				○	○	○
評価方法	①		②			③			
	定期考査	40%	定期考査	40%	口頭試問	30%			
	レポート	30%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ	70%			
	相互評価	10%	各種発表・まとめ	30%					
	各種提出	20%							

令和6年度(2024年度)年間授業計画表										
学年	3	コース	特進S (理系)	選択形態	必修	科目	国語表現	単位	2	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文を書くための基礎的な知識を身に付け、論理的な文章を書く力を養う。自己推薦書や志望理由書、総合型選抜や学校推薦型選抜に対応できるような文章能力を身に付けさせる。特に、自分の意見や考えを筋道立てて「論理的」に書けるような力を向上させる。</li> <li>・面接の際の基本的な表現やプレゼンテーションスキルを磨く。</li> </ul>									
使用教科書	国語表現 (大修館書店)	副教材	論理エンジン OS4・5、朝日新聞時事ワークシート				予定時間数	70		
単元と内容										
1学期	オリエンテーション									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理エンジン</li> <li>・小論文の基礎知識</li> <li>・慣用句・ことわざ・類義語・対義語</li> <li>・小論文・作文を書く</li> <li>・志望理由書・自己推薦書を書く</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章の構成を学び、論理的に文章を書けるようにする。</li> <li>・作文や小論文を書くための基本ルール。構成を理解する。</li> <li>・語彙力を高め、文章を書く基礎知識を身に付ける。</li> <li>・600字程度の小論文、作文を書くことで、入試への対策とする。</li> <li>・課題は身近な問題などにし、構成まで考えて書かせる。</li> <li>・希望進路に応じた志望理由書・自己推薦書を書けるようになる。</li> </ul>							
2学期	・面接試験対策		<ul style="list-style-type: none"> <li>・面接に必要な知識やマナー、話し方を身に付けさせる。</li> <li>・プレゼンテーションのための話し方やスライド作成を学ぶ。</li> </ul>							
	・小論文を書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>・600字程度の小論文を書くことで、入試への対策とする。</li> <li>・課題は身近な問題などにし、構成まで考えて書かせる。</li> <li>・論理国語と連動し、一つの課題型小論文を論理国語で論理的な読解を行い、国語表現で小論文として書いてみる。</li> </ul>							
	・志望理由書・自己推薦書を書く		<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望進路に応じた志望理由書・自己推薦書を書けるようになる。</li> </ul>							
	・社会問題基礎知識の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文や面接での社会知識問題に対応するため、朝日新聞時事ワークシートを用いて、様々な世の中の出来事を知り、自身の考えを持てるようにする。</li> </ul>							
3学期										
評価										
評価の観点		評価の趣旨					評価対象			
							1学期末	2学期末	学年末	
①	知識・技能	表現と理解に役立てるため、漢字・語彙の理解をして、使用することができる。					○	○	○	
②	思考力・判断力・表現力	考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じて、話す・聞く・書くことができる。 必要な資料を的確に探し、相手や目的に応じて適切に表現することができる。					○	○	○	
③	主体的に学びに向かう態度	自ら進んで表現するとともに、伝え合うために必要なことを学ぼうとしている。					○	○	○	
		①			②			③		

評価方法	定期考査	40%	定期考査	40%	口頭試問	30%
	レポート	30%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ	70%
	相互評価	10%	各種発表・まとめ	30%		
	各種提出	20%				

## 令和6年度(2024年度)年間授業計画表

学年	3	コース	特選S文系・Z文系	選択形態		特進S(選択)特進Z(必修)		科目	古典探究	単位	3		
学習目標	<p>・文語の決まり(歴史的仮名遣い、用言、助動詞の活用、係り結び、敬語、和歌、識別など)の再確認をする。</p> <p>・訓読の決まり(訓点、書き下し文、各種句法、重要語)を理解し、漢文の構造を再確認する。</p> <p>・古典に親しむことにより、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育み、ものの見方や考え方を広げる。</p> <p>・古典知識をしっかりと習得し、模擬試験などでの得点力を養い、大学入試に対する実力がつくようになる。</p>												
使用教科書	古典探究(数研出版)		副教材	体系古典文法・体系漢文(数研出版)				予定時間数	105				
単元と内容													
1学期	オリエンテーション												
	[古文]の確認、補足 [漢文]語句 [古文・漢文]の読解 (説話・物語・故事成語・寓話)	・基本文法 ・句法、重要語句 ・作品の読解	<p>・大学一般選抜を想定し、基礎知識の総確認をする。</p> <p>・文法問題や句法などを作品の中で確認し、解答力を高める。</p>										
2学期	[古文] ・敬語と和歌、読解問題の演習  [漢文] ・古代の史話・漢詩・伝奇など ・句法、読解問題の演習  大学入試レベルの問題演習	・物語	<p>・入試にもよく採用される作品を通して、読解力・解答力を身に付け</p> <p>・少し長めの文章を書き下し文にし、大意をつかめるようにする。</p> <p>・重要句法の知識を増やしていき、本文読解や解答力につなげる。</p> <p>・大学入学共通テストレベルの問題演習を通じ、得点力の向上を目指す。</p> <p>・私立大学一般入試へ向けた応用力を育成する。</p>										
3学期													
評価													
評価の観点			評価の趣旨					評価対象					
								1学期末	2学期末	学年末			
①	知識・技能		書き下し文や古典品詞分解などを正確に書くことができる。  古典の読解に役立てるため、古典文法や古典常識、単語などの知識を身に付けている。					○	○	○			
②	思考力・判断力・表現力		論理的に文章を読み取り、自分ものの見方や考え方を深めたりしている。					○	○	○			
③	主体的に学びに向かう態度		古典に対する関心を深め、自ら知識を習得し古典に親しもうとする。					○	○	○			
評価方法	① 知識・技能		② 思考力・判断力・表現力				③ 主体的に学びに向かう態度						
	定期考査	80%	定期考査				80%	口頭試問					100%
	相互評価	10%	各種発表・まとめ				20%						
	各種提出	10%											



令和6年度(2024年度)年間授業計画表

学年	3	コース	S文系 Z文系 選抜文系	選択形態	特進S (選択) Z・選抜 (必修)	科目	古典探究	単位	3
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文語の決まり(歴史的仮名遣い、用言、助動詞の活用、係り結び、敬語、和歌、識別など)の再確認をする。</li> <li>・訓読の決まり(訓点、書き下し文、各種句法、重要語)を理解し、漢文の構造を再確認する。</li> <li>・古典に親しむことにより、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育み、ものの見方や考え方を広げる。</li> <li>・古典知識をしっかりと習得し、模擬試験などでの得点力を養い、大学入試に対する実力がつくようにする。</li> </ul>								
使用教科書	古典探究(数研出版)	副教材	体系古典文法・体系漢文(数研出版)				予定時間数	105	
単元と内容									
1学期	オリエンテーション								
	[古文] ・基本文法の確認、補足  [漢文] ・句法、重要語句 [古文・漢文] ・作品の読解 (説話・物語・故事成語・寓話)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学一般選抜を想定し、基礎知識の総確認をする。</li> <li>・文法問題や句法などを作品の中で確認し、解答力を高める。</li> </ul>						
2学期	[古文] ・物語 ・敬語と和歌、読解問題の演習  [漢文] ・古代の史話・漢詩・伝奇など ・句法、読解問題の演習  大学入試レベルの問題演習		<ul style="list-style-type: none"> <li>・入試にもよく採用される作品を通して、読解力・解答力を身に付け</li> <li>・少し長めの文章を書き下し文にし、大意をつかめるようにする。</li> <li>・重要句法の知識を増やしていき、本文読解や解答力につなげる。</li> <li>・大学入学共通テストレベルの問題演習を通じ、得点力の向上を目指す。</li> <li>・私立大学一般入試へ向けた応用力を育成する。</li> </ul>						
3学期									
評価									
評価の観点		評価の趣旨				評価対象			
						1学期末	2学期末	学年末	
①	知識・技能	書き下し文や古典品詞分解などを正確に書くことができる。  古典の読解に役立てるため、古典文法や古典常識、単語などの知識を身に付けている。				○	○	○	

②	思考力・判断力・表現力	論理的に文章を読み取り、自分ものの見方や考え方を深めたりしている。	○	○	○
③	主体的に学びに向かう態度	古典に対する関心を深め、自ら知識を習得し古典に親しもうとする。	○	○	○
評価方法	① 知識・技能		② 思考力・判断力・表現力		③ 主体的に学びに向かう態度
	定期考査	80 %	定期考査	80%	口頭試問 100%
	相互評価	10%	各種発表・まとめ	20%	
	各種提出	10%			